

日本一小さな映画祭！

# 浜村温泉映画祭

## 2017

映像制作ワークショップ「浜村温泉湯けむり映画塾」にて昨年制作した  
「ここにある、こころの唄」の他、鳥取県内で制作された映像作品を上映！

2017年 **3月5日(日)**

しょうがぼかぼかフェスタと  
同時開催！

### 会場 A 貝殻節の里 旅風庵

鳥取市気高町勝見696-1

11:00-19:00 ☆500円(1ドリンク付・再入場可)

- 11:00 「幻の漁火」映画塾2015作品  
12:00 「妄想したってイじゃない！」  
米子工業高等専門学校 放送部  
12:40 「影の由来」波田野州平  
13:30 「ここにある、こころの唄」映画塾2016作品  
14:20 「影の由来」波田野州平  
15:10 「妄想したってイじゃない！」  
米子工業高等専門学校 放送部  
16:00 「ここにある、こころの唄」映画塾2016作品  
17:00 特別プログラム・トークセッション☆  
..... 19:00 終了 .....
- 19:30 懇親会＊  
参加には懇親会チケット2500円が必要です。懇親会  
チケットで映画もご覧いただけます。1ドリンク付。

### 会場 B ことり舎

鳥取市気高町勝見(旅風庵向かい)

11:00-18:00 ☆入場無料

- ① 「Day 1000 / gunnung - Singing Across the Mountain」  
大山アニメーションプロジェクト2016作品  
② 「たばこしよい」大山アニメーションプロジェクト2016作品  
③ 「かんさつ」大山アニメーションプロジェクト2016作品  
④ 「回-KAI」大山アニメーションプロジェクト2016作品  
⑤ 「ミズナミナミダ」大下志穂  
⑥ 「ようこそ浜村へ」映画塾2014作品  
⑦ 「わたしの初恋」田中優

①～⑦の順番で、繰り返し上映

**前売チケット取扱い** ☆小学生以下無料

ことり舎

気高町観光センター

気高町総合支所 (取り置き予約のみ受付)

\*当日は会場受付にて販売します。

●映画祭入場チケット(映画/1ドリンク/入浴) ...500円

●懇親会チケット(映画/懇親会/1ドリンク/入浴) ...2500円

☆浜村温泉湯けむり映画塾2017 プレイベント

トークセッション

新たなる、鳥取での映画シナリオストーリー

～ドラマ表現としてのシナリオ、  
まちづくりとしてのシナリオ～

今年で4年目となる「浜村温泉湯けむり映画塾」。  
塾長・中島貞夫監督、塾生、地域の方々や関係者らで、新たな  
映画塾の方針について話し合う、公開トークセッションです。  
17:00～19:00 旅風庵 (映画祭入場チケット500円が必要です)

**問い合わせ先** ことり舎

090-4820-6556 (荒尾)

cotorulisya@gmail.com

☆ 旅風庵では、生姜カレー、生姜丼他、フード販売もあります。(L.O.14:00)

☆ 映画祭入場チケットで、旅風庵の温泉(大浴場)に入浴できます。フロントで半券をご提示ください。(入浴は20:30まで)

☆ 会場には駐車場がございません。

トレーニングセンター、気高町コミュニティセンター、ヤサホーパーク、鳥取市西商工会議所 駐車場をご利用ください。

## 上映作品



「ここにある、こころの唄」  
浜村温泉湯けむり映画塾2016作品  
監督・脚本：青木伸和

「何の因果で一」哀愁溢れるこの歌詞に、山陰に暮らす人々はいかなる思いを込め唄い、踊り、受け継いできたのか。民謡・貝殻節をテーマに、浜村のまちに交差する人間模様を描く。



「幻の漁火」  
浜村温泉湯けむり映画塾2015作品  
監督：牧野裕也  
脚本：荒尾極

幼い頃に生き別れ、20年ぶりに再会した姉から告げられたのは、1年前から母が行方不明という事実だった。漁火が揺れる日本海。それを包み込むように広がる鷲峰山。解き明かされる、親子の愛。



「影の由来」  
監督：波田野州平  
音楽：清岡秀哉  
朗読：藤岡徹

かつてこの町に流れていた時間を、出征した老人の証言、空き家に遺棄された家族写真、今に受け継がれた暮らしの記録映像、そして朗読を多層的に用いて描いた映像詩。煙のように立ち昇る、懐かしき今。



「妄想したってイじゃない!」  
監督：河本幸樹  
脚本：河本幸樹・升田乃愛・江田明優  
小澤結・中村琴里・齋藤真珠  
製作：米子工業高等専門学校 放送部

親友の有紗と憧れの先輩を巡って喧嘩し、夏休みに遊び相手がなくなった奈々。新たに紹介してもらった友人は超変人のあんず。しかし、あんずもまた、恋(?)のライバルだった。彼女たちの歪んだ愛の形に注目です。



「ようこそ浜村へ」  
浜村温泉湯けむり映画塾2014作品  
監督：名和輝明  
脚本：高橋智美

温泉が大好きな新米幽霊・翔太。浜村温泉で出会った年寄り幽霊・直助とともに、寂れた温泉街に一軒だけ残る旅館を立て直すため奮闘する。浜村温泉への愛にあふれた、幽霊コメディ。



「わたしの初恋」  
田中優

失恋をした。初めての恋だった。別れた時から、景色が変わって見えるようになった。そして、それと同時に変な奴のことも見えるようになった。あいつは誰だろう。わたしはいもむしひよこ あなたのところこそっとよりそうの



「ミズナミナミダ」  
大下志穂

山に雨がふり森をつたいり川を流れ海に注がれ空に帰る。大山から日本海までの「水の循環」を表現したコマドリ映像作品。

## 大山アニメーションプロジェクト 2016 作品

「回-KAI」ステファノ・プロ



イタリア人のアニメーション作家による大山や大山寺に伝わる伝承や民話をもとにしたキツネの毛皮をかぶった少年の冒険物語。

「Day 1000 / gunnung - Singing Across the Mountain」松本力/VOQ



一日が千日にもなる記憶の瞬間に境界線上を移動する視線で眺めるホーリーマウンテン大山の一つの記号論として表現したアニメーション作品。

「かんざつ」ヤニ・アンダース・パーホネン



フィンランド人の映像作家が初めての日本で大山(地方)と大阪(都市部)への旅をフィルムカメラで切り取った映像作品。

「たばこしょい」松本力



松本力さんによるワークショップ『踊る人形/時間の絵をつくろう』で生まれたアニメーション作品。何を面白いと思うのか、記憶の心模様を描きます。その瞬間たちのつながりをお楽しみください